

# 全印工連 創立70年の歩み

vol.  
2

## 1958年～1970年(昭和33年～45年)

会長：向 喜久雄／1955年～1962年(昭和30年～37年)

浅野 剛／1962年～1963年(昭和37年～38年)

長宗 泰造／1963年～1966年(昭和38年～41年)

新村長次郎／1966年～1974年(昭和41年～49年)



「日印工連」通常総会の様子  
(昭和34年)

## 活字よさようなら、コールドタイプよこんにちは

全印工連は中小企業近代化促進法に基づく、設備近代化計画に着手する。この計画は「構造改善事業」として、同法が廃止される1999年(平成11年)まで続くことになる。同計画は中小印刷業の近代化を進め、自動化設備の導入を促すとともに、活字=ホット・タイプ・システムから鉛活字を使用しないコールド・タイプ・システムへの転換の起点となった。

全印工連の前身となる日本印刷工業組合連合会(日印工連)は昭和38年に中小企業近代化促進法(近促法)の業種指定を目指し、指定獲得運動を展開していく。目的は業界の近代化計画の策定・実行。3分の1割増償却や中小企業金融公庫による低利融資あるいは中小企業設備近代化資金の活用など助成措置を活用し、計画に基づき中小印刷業者の設備の近代化を目指した。

昭和40年、印刷業実態調査の集計・分析作業に基づき、日印工連は近代化基本計画を策定。同年11月25日に国から承認された同計画では“スクラップ・アンド・ビルド”をキーワードに、昭和44年度末までに昭和39年比で凸版印刷(活版)の生産金額が131.9%、平版印刷の生産金額が141.3%の目標を掲げた。その後、好景気の波に乗りながら設備の近代化が進み、凸版印刷機の自動化率は昭和39年の12.0%から計画終了の昭和44年に35.4%に向上。平版印刷機はそれ以上の33.0%から63.2%と急速に高まった。当時、印刷業の中小企業金融公庫による近代化促進特別貸付制度の利用率は、近促法の指定118業種のうち、第1位となった。

設備の近代化の一方、昭和34年に始まった労働省の技能検定制度は、凸版印刷工の検定についても昭和36年1月に学科試験、2月、3月に実技試験が実施され、人材能力の向上

も図られていく。翌年度にオフセット印刷工、翌々年度に活版文選、植字工の検定が行われ、設備近代化の土台となった。

全国組織の運営を円滑化するために全印工連は、昭和41年に組織、渉外、近代化促進、料金適正の4つの常設委員会を設置。東日本と西日本に分けて委員会を同時に開催することで、本部役員と全国工組との対話の場として機能し、近代化基本計画、構造改善事業など全印工連事業の理解が進んでいった。昭和46年、構造改善計画に向けた準備を進める過程で出資組合連合会への移行を決定。指導事業を中心とする非出資団体から経済事業を包含した出資団体へと脱皮して財政基盤の強化と事業の拡充を図る。



凸版印刷工技能検定の様子(昭和36年)

第1次近代化基本計画終了後の昭和46年、第2次近代化基本計画として全印工連の「第1次構造像改善計画」が国から承認された。グーテンベルグ以来の金属活字を活用した文字組版から、写真植字や清打ちタイプなどを活用した“コールド・タイプ”による文字組版への転換を主軸にしたもので、計画立案者の塚田益男氏（全印工連常務理事）は「活字よさようなら、コールドタイプよこんにちは」のキャッチフレーズを掲げて、構造改善事業の周知徹底を進めた。構造改善事業はその後、平成11年に終了する第4次まで策定され、全印工連のみならず中小印刷業界の主軸事業として継続した。

なお、昭和41年、国は書き損じの官製はがきの交換を認めた。日印工連時代からの5年越しの業界運動が実ったもので、その後、4面付けはがきの発売なども実現された。



共同工場の第一号といわれる東京印刷センターの様子（昭和44年）



日本印刷工業組合連合会会報創刊号（昭和34年6月5日）

## 【印刷組合・情報産業の歩み】

### 1958年(昭和33年)

- ・全国46調整組合が連合会に加盟、全国組織の確立成る
- ・日印調連が、「日本印刷工業組合連合会」と改称
- ・初のドルツバ開催

### 1963年(昭和38年)

- ・連合会会報「日本の印刷」発刊

### 1966年(昭和41年)

- ・日印工連を「全日本印刷工業組合連合会」に改称

### 1968年(昭和43年)

- ・全印工連、組織、構改対策、経営管理、教育訓練の4委員会設置

### 1969年(昭和44年)

- ・全印工連機関紙「日本の印刷」発刊
- ・全印工連傘下12,000社を対象に「全国印刷業実態調査」を実施

### 1970年(昭和45年)

- ・全国印刷業実態調査報告書完成。構改事業の一環としてスクラップ・アンド・ビルド計画を策定

## 【社会の出来事】

### 1958年(昭和33年)

- ・東京タワー完工

### 1961年(昭和36年)

- ・東ドイツ ベルリン東西の境界に壁を構築

### 1962年(昭和37年)

- ・東京都の常住(夜間)人口が1,000万人を突破

### 1963年(昭和38年)

- ・中小企業近代化促進法公布

### 1964年(昭和39年)

- ・東海道新幹線開業
- ・東京オリンピック開催

### 1965年(昭和40年)

- ・ベトナム戦争始まる

### 1966年(昭和41年)

- ・日本の総人口が1億人を突破

### 1968年(昭和43年)

- ・郵便番号制スタート
- ・少年ジャンプ創刊

### 1969年(昭和44年)

- ・アポロ11号月面着陸

### 1970年(昭和45年)

- ・日本万国博開催(大阪千里)
- ・よど号ハイジャック事件

